

まめなかの

発行

西郷町城北町

隠岐病院長



暑中

お見舞い

申し上げます

迷惑を
お掛けし
ます

捨てないで！

空きカン



隠岐病院の隣に、病院と同じ島後町村組合立杉の子学園があるのをご存知ですか？この地域では、かなり古くに建った施設です。そして、学園の子供達が毎日通っている学校が、サンテラス前の島根県立隠岐養護学校です。

その学校で今年の四月から「自分達も、身近なところからボランティア活動を体験しよう！」と、まず空きカン拾いをする事になりました。それによって地域とのつながりができれば…と、また、生活の場でも必要なゴミの仕分けが

できるようになれば…とのことで月に一回、中学部・高等部の十四名がゴミ袋を持って、病院周辺から始めました。

病院の周りや八尾川沿いの土手には、かなりの空きカンと空きビンが捨てられていたようです。ある生徒の日記には「カンのかず、たくさん…」と書いて



こんなに集まった空きカン！

月に一回程ですが、子供達が地域のために頑張っていることや将来的には町内を周り、塩浜海水浴場までカン拾いをしながら歩くという計画をしていることを、沢山のの人に知っていただきたいと思います。そして、この子供達がこんな活動をしなくてもいいように、私達も考えていかなければと思います。

平成九年度事業において、院内のO A化（電算化）事業を進めております。このO A化事業は、外来患者さんの待ち時間の短縮を図り、効率的な業務ができるよう、各部署において検討を重ねてきました。主な内容は、カルテの中央管理（全科のカルテを一カ所にて管理すること）に伴って、自動カルテ検索機の導入や、再来受付機（診察券を機械に入れて受付をする）の導入、また、約九年間使用し、老朽化していた医事コンピュータの更新などをすすめております。

この事業に伴い、受付窓口の奥にあった総務課が売店奥の旧透析室跡へ移転いたしました。また、自動カルテ検索機などの導入により、現在の医事課受付も改造が必要のため、工事に入ります。

工事期間中は受付窓口の変更等で、患者さんにはご迷惑をお掛けすることが多いと思いますがご了承いただき、ご協力のほどお願いいたします。

この人 知ってる？



アドバイザー

病院の下足番

保健婦「横地明子」の巻！

私の職場は、病院正面玄関を入ってすぐ右側。数年前までは「下足箱の部屋」でした。現在は「相談室」となり、靴のかわりに、色々な出来事があふれています。

この相談室の住人は、私、保健婦一人です。七年前に広島病院から隠岐へ帰り、病院でただ一人の保健婦として四年前より従事しています。病院と、気に掛かる患者さんのお宅を行ったり来たり、病棟・外来・町村役場などをバタバタと走りまわっていますので、特定の人にしか馴染みがないかもしれません。紙面をお借りして私

の仕事についてお話しします。

病院での私の主な仕事は、訪問看護事業・相談事業・健康教育などです。

○訪問看護事業

障害を持ちながら自宅で療養生活される方の家庭に向いて病状・生活にあった看護を提供し療養生活を支援するものです。病と闘い、治療し社会復帰へ向けての訓練や退院。しかし、決して退院がゴールではありません。住み慣れた家で生活を送ること、本人の力で、家族の力で、地域の支えで、そこには色々な工夫と大きなエネ

ルギーがいります。沢山の不安や不満を話し、解決していきましよう。

本人や家族の希望、医師の指示により四ヶ町村どこへでも行きますのでお気軽にご相談下さい。

○相談事業

健康管理に関する相談・療養生活上の心配相談・介護相談・受診方法の相談・医療制度や福祉制度に関する事、等々。中には「スリッパはどこですか？」「バスの時間をみて下さい。」「夫婦ゲンカをして、泊まる所がないけど...」等々色々な尋ねごともありまして。しかし、とにかくにも相談室。ここだけでお答えできないことや解決できないことも沢山あります。が、患者さんやご家族の方々から医療・保健・福祉に関する心配事をお聞かせ下さい。

○健康教育事業

糖尿病教室を行っています。増加の一方をたどる糖尿病により合併症をきたし、社会生活を制限される人も少なくありません。毎年、年六回の院内教室と島外の糖尿病専門講師による講演会を開催しています。今年は院内の他に四ヶ町村にて夜間教室を計画しました。具体的な相談にものれるように医師・栄養士・薬剤師・検査技師・

看護婦とともにまわらせていただきます。治療中の方、家族の方、関心のある方どなたでも大歓迎いたします。

ただ一人の病院保健婦、心細いことも多いのですが、ここを尋ねてくれる患者さん、家族の方々、また、地域の関連機関の皆様へ支えられて何とか頑張っています。

まだまだ経験不足ですが、この仕事をして出会った人々から教えられましたことは、自分の健康を自分で守っていく努力、そして障害を持った時、それに立ち向かう勇氣、それを支えられる思いやりを持つこと、そしてその家族を支えられる優しく力強い地域づくりの必要性です。ここへ来られる人の笑顔や涙、怒りから、私はそれを支援していくための病院保健婦としてのあり方を探り続けなければならぬと思っています。どうぞ今後ともよろしくお願いいたします。院内もしくは島内を、まあいい顔をしてたくましい足でバタバタしている白衣の私を見かけたら声を掛けて下さい。

PS 当相談室では、私の結婚話は受け付けておりません。ただ今、夫と愛犬と暮らしております。あしからず...!

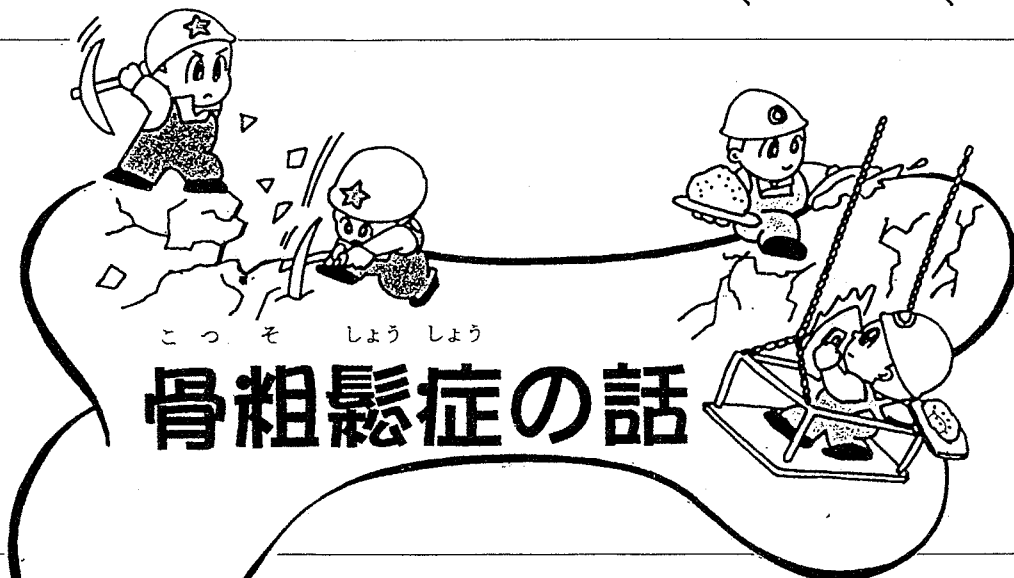


KORO

近頃よく耳にしますよネ。「骨粗鬆症」。骨粗鬆症は骨の中のカルシウム等が減少することにより骨が粗（あら）くなり、鬆（す）が入ったような骨の状態を言います。こうなると骨は非常にもろく、ちよつと尻もちをついたり、つまずいて転んだだけでも骨折をしやすく、高齢の方では、これが原因で寝たきり状態になることもしばしばあります。また、この病気は、高齢の方に限らず、女性ホルモンの不足も大きな原因の一つで、閉経後の女性に多いのも特徴です。それから、偏った食生活・日常の運動不足等もその要因と言われます。ですから「骨粗鬆症は毎日の生活習慣を改善することで予防できる病気」とも言えます。

当院の整形外科では、昨年の一ヶ月より骨粗鬆症の精密検査を行っております。検査をされた方は、半年後に当院からハガキでご案内させていただき、定期的に骨粗鬆症の状態を観ていきます。

七〇歳以上の男性・五〇歳以上の女性は罹患率（粗鬆症になっっている割合）が特に高いので、今のご自分の骨の様子をよく知り、骨粗鬆症の予防のために、また、早めの治療のために是非、お役立て下さい。



骨粗鬆症の話

骨粗鬆症の検査

骨密度を測って

みませんか！

★申し込み先

予約制（整形外科外来）

※電話予約はできません

★検査方法

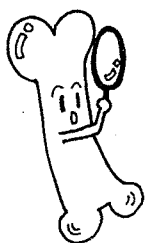
片腕を器械に入れて計測。約一分で終了（被爆量はほとんどありません）

★結果

検査を行った翌日には説明ができます。

★費用

医療保険にて（例えば国保の場合五四〇円＋初診または再診料）



診察券デザイン

二次募集！

当院では、本年秋季ごろをめどに医事コンピュータの更新と、再来受付機、再診予約制などの導入を進めております。これに伴い、従来より使用している各科ごとの診察券は全科共通の一枚の診察券に新しく変わります。新しい隠岐病院の顔となるデザインを皆さんで考えて下さい。（一次募集は六月で締切り）

募集要綱

- ①用紙の大きさ B5版横ぐらい
- ②デザインの配色 白地に二色まで
- ③募集締切り 八月二十日到着分まで
- ④各賞・副賞 金一点・銀一点（賞状と副賞を用意しています。）



咲き遅れのK子・S子

[illegible]

いきなり1コマ

面会もしたいんだけど。

かぜをよ—してから ござら、いやな。

—かぜをひいたら 面会はやめよう。

病院入口付近に「ひまわり」が咲いているのにお気づきでしょうか？ほんの気まぐれ数名で種をまいてから、二ヶ月半、どうにかこうにか咲きました。

初めの予定では、スペインのアンダルシア地方の様に一面に大輪の花を咲かせようと思っていたのですが、人手不足と、元来の怠け者という性格から、ポツリ、ポツリ：中には三〇分足らずで咲いているのもみられます。それでも青い空の下、まぶしそうに太陽に向かって咲いているひまわりに、かわいい！と感激しています。

病院を訪れる患者さん・入院されている患者さん達の少しでも目の保養になれば…と。

ごさいました

去る七月十六日・二十八日に、
あいついで、入院患者さんの容態
急変に伴い、輸血のために大量の
血液が必要となる事態が発生いた
しました。

病院内・外に呼びかけましたところ、多数の方々にお集まりいただき、その貴重な血液を提供していただきました。

ご協力大変有り難うございました。

本来ならば、病院にある保存血液は、その性質上、長期保存ができません（最長三週間）、また保存してある血液全てが、患者さんに適合するとは限りません。全国的にも血液センターの在庫が不足している現状を考えますと、当院だけ特別に、余分に保存しておくという訳にはいかないのです。

このような事情をご理解いただき、ご協力のお願いがありました際は、できるだけ多くの方の「命のボランティア」をお願いいたします。

※ このような事態にならないことが一番なのは、言うまでもありません。

採用異動

採用

＊増江道哉（小児科部長）

島根医科大学より

退
職

＊堀 大介（小児科医長）

↓島根医科大学へ

[illegible]

あとかき

無事結婚式が済み、二週間の新婚旅行を終え帰ってきました。二週間も仕事をあけ、働くことを忘れた感じです。

「働く」という事は、「はたを
楽にする」という事でもあるそう
です。「自分が働く事で、誰かが
楽になる」という考え方ですが、
私も結婚等でお世話になった方々
に「働く」という事で恩返しがで
きたらと思っています。

隠岐病院も二十四時間「働いています」。

「皆さんが、あん気に、まめでた
っしやで暮らせるように」と！

モルジブ帰りのS